

防衛省職員（非常勤隊員）募集案内

自衛隊帯広地方協力本部では、下記により非常勤隊員を募集します。

1 受付期間

令和4年12月23日（金）～令和5年2月3日（金）

（応募票持参（帯広本部受付可）の場合は土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時15分まで、郵送の場合は2月3日（金）までの必着とします。）

また、応募者が多数となる場合は、繰り上げて締め切らせていただく場合があります。

2 採用先

自衛隊帯広地方協力本部

3 採用予定期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

4 採用職種・勤務地・就業場所・業務内容・採用人員

採用職種	勤務予定地	業務内容	採用人員
就職援助業務	帯広本部	自衛官の再就職のための求人・求職に関する業務の補助等	3名
	帯広駐屯地		5名
	釧路駐屯地		1名
	美幌駐屯地		2名
募集業務	帯広本部又は 帯広募集案内所	自衛官の募集広報に関する業務の補助等	1名
	釧路出張所		1名

【勤務地の所在地】

帯広本部：帯広市西14条南14丁目4番地

帯広駐屯地：帯広市南町南7線31番地

釧路駐屯地：釧路郡釧路町字別保112

美幌駐屯地：網走郡美幌町字田中

釧路出張所：釧路市幸町10丁目3番地釧路地方合同庁舎3F

帯広募集案内所：帯広市西5条南14丁目13 NCサウスビル

5 応募資格

(1) 必要な技能

- ア パソコン（ワード、エクセル、パワーポイント等）による資料作成及びデータ集計作業ができる方
- イ 募集業務で応募される場合はホームページ・SNSの更新に関する知識・技術を有することが望ましい。

(2) 必要な資格

都道府県公安委員会から運転免許証（普免以上）の交付を受けている方

(3) 次のいずれかに該当する者は応募できません。

- ア 日本の国籍を有しない者
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- オ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心身耗弱を原因とする者以外）

6 試験種目、試験日及び試験場所

- (1) 試験種目：面接試験
- (2) 試験日：令和5年2月18日(土)～19日(日)の内1日予定
(試験日については令和5年2月6日以降送付する「選考採用試験通知書」にてお知らせします。)
- (3) 試験場所：自衛隊帯広地方協力本部（帯広市西14条南14丁目4番地）

7 応募要領等

提出書類	提出部数	非常勤隊員応募票請求先及び提出先
事務官等応募票	2部	〒080-0024 帯広市西14条南14丁目4番地 自衛隊帯広地方協力本部総務課総務班人事係 TEL0155-23-2485

- (1) 非常勤隊員応募票は、ハローワークで受領できます。
- (2) 非常勤隊員応募票を郵送で請求する場合は、住所・氏名を明記し、140円切手を貼った返信用封筒（A4判）を同封してください。
- (3) 非常勤隊員応募票に自筆で記入し、写真（6ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きのもので、縦4cm・横3cm程度のもの。）を貼って下さい。
- (4) 義務教育以外の教育を受けた方は、最終学校の卒業証書の写し又は修業証明書1部を添付して下さい。
- (5) 応募された方には「選考採用試験通知書」（受験票に代わる書面です。）を郵送により送付します。試験日等が変更になる場合がありますので確認して下さい。（2月10日までに到着しない場合は提出先にお問い合わせ下さい。）
※提出書類を郵送する場合は、配達記録若しくは簡易書留等により処置して下さい。
また、郵便局の「受領証」は、選考採用試験通知書が届くまで大切に保管しておいて下さい。
- (6) 提出された応募書類は一切返却しません。
- (7) 自衛隊帯広地方協力本部のホームページを見て応募される方は、同ホームページの「非常勤隊員応募票（記入例）」を確認し、「非常勤隊員応募票」データを印刷記入して郵送して下さい。この際、応募される方は、必ず、自衛隊帯広地方協力本部総務課人事係（0155-23-2485）まで、応募される旨をご連絡下さい。不在時は当直に連絡先をお伝えください。こちらから改めて人事係より後日連絡いたします。

8 試験結果通知

令和5年3月中旬頃、受験者全員に書面にて通知します。
(電話による問い合わせには応じません。)

9 採用後の処遇等

- (1) 身分
非常勤隊員(期間業務隊員)
- (2) 給与等
 - ア 日額
7,100円～10,900円（経験年数等により算定されます。）
 - イ 賃金支払日
翌月の18日
 - ウ 諸手当相当分
 - (ア) 通勤手当（上限額有）、時間外勤務手当等が実態に応じて支給されます。
 - (イ) 条件等を満たせば期末手当等及び退職手当が支給されます。
- (3) 予備自衛官、即応予備自衛官及び予備自衛官補との兼補
現在、予備自衛官、即応予備自衛官及び予備自衛官補として採用されている者の本非常勤隊員との兼補は可能です。

10 人事管理等

(1) 勤務時間

1日7時間45分 週5日(基準)なお、状況により、時間外勤務をする場合があります。
休憩1200から1300まで。

(2) 休日・休暇

ア 休日

土・日曜日、祝日

イ 休暇

一定の期間を勤務した場合に年次休暇が付与されます。

(3) 採用後の人事管理については、防衛省の方針によります。

(4) 採用後は、厚生年金保険、健康保険、雇用保険の対象となります。

(5) 受験のための旅費、宿泊費等は支給されません。

(6) 提出された応募書類は一切返却しません。

(7) 採用試験に関して不明な点は、上記応募書類提出先までお問い合わせ下さい。

事務官等応募票

(ふりがな)		性別	※受験番号				写 真 次のような写真を、その裏面に氏名及び受験職種を記入し、はがれないようにはってください。 ・申込前6箇月以内撮影 ・縦横、上半身、正面向き ・縦4cm、横3cm程度 ・本人と確認できるもの
氏 名			受験職種				
生年月日・年齢 昭和 年 月 日 (歳) 平成 令和		男 ・ 女	募集業務 (帯広・釧路) 援護業務 (帯広・釧路・美幌)				
(ふりがな)							
現 住 所							
[郵便番号 -] (同居先 方)							
電話番号 (市外局番から) (自 宅) TEL - - (携帯電話) TEL - -							
上記以外の連絡先							
(ふりがな)							
家族等氏名 住所 本人との関係 [郵便番号 -] 電話番号 (携帯電話含む) TEL - -							
学歴；学校名	学部・学科 (研究科・専攻・課程・類・コース) 名	在学期間	卒 ・ 卒 見 の 別				
現在 (最終)		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 年 卒業・修了	<input type="checkbox"/> 来年3月 卒業・修了見込	<input type="checkbox"/> () 年在	<input type="checkbox"/> 中退	
その前		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 年 卒業・修了	<input type="checkbox"/> 来年3月 卒業・修了見込	<input type="checkbox"/> () 年在	<input type="checkbox"/> 中退	
その前		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 年 卒業・修了	<input type="checkbox"/> 来年3月 卒業・修了見込	<input type="checkbox"/> () 年在	<input type="checkbox"/> 中退	
その前		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 年 卒業・修了	<input type="checkbox"/> 来年3月 卒業・修了見込	<input type="checkbox"/> () 年在	<input type="checkbox"/> 中退	

- 注：1 記入事項に不正があると受験が無効になる場合があります。
- 2 記入に当たっては、青又は黒のボールペンを用い、※印欄を除くすべての欄に漏れなく楷書で記入してください。
 なお、数字は算用数字を用い、該当する口の中にはレ印を記入し、その他は○で囲んでください。
- 3 記入を誤った場合は、二重線で抹消し、その欄の余白に記入してください。
- 4 「上記以外の連絡先」欄は本人に連絡がとれない場合に使用するものです。記入にあたっては任意に記入してください。

職 歴 : 勤務先	部 ・ 課 名	職 務 内 容	在 職 期 間
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで

資格免許等 (取得年月)

私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。また、この応募票のすべての記載事項は事実と相違ありません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 自衛隊法第38条第1項の規定により防衛省職員となることができない者
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又は、その下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者 (心神耗弱を原因とするもの以外)

令和 年 月 日 氏 名 (自署)

所 属	補職名	階 級	認 番	入隊年月日

事務官等応募票（記入例）

(ふりがな) ぼうえい たろう	性別	※受験番号	写真
氏名 防衛 太郎	(男) ・ 女		次のような写真を、その裏面に氏名及び受験職種を記入し、はがれないように貼って下さい。 ・ 申込前6箇月以内撮影 ・ 脱帽、上半身、正面向き ・ 縦4cm、横3cm程度 ・ 本人と確認できるもの
生年月日・年齢 (昭和) 〇年 〇月 〇日 (〇〇歳) (平成)	受験職種 募集業務（帯広・釧路） 援護業務（帯広・釧路・美幌）		
(ふりがな) さっぽろしちゅうおうくみなみ〇じょう〇ちょうめ			
現住所 札幌市中央区南〇条西〇丁目 [郵便番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇] (同居先) 電話番号 (市外局番から) (自宅) TEL 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇 (携帯電話) TEL 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇			
家族等連絡先 (ふりがな) ぼうえい さぶろう さっぽろしみなみくみなみ〇じょう〇ちょう 家族等氏名 防衛 三郎 住所 札幌市南区南〇条〇丁目〇-〇 (同じ場合は、同上と記載) 続柄 父 [郵便番号 〇〇〇 - 〇〇〇〇] 電話番号 (市外局番から) TEL 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【受験職種】 応募する職種（業務、勤務場所）を○で囲んでください。 </div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【家族等連絡先】 全く身寄りや連絡先が無い場合はやむを得ませんが、極力記入をお願いします。 </div>			
最終学歴：学校名	学部・学科名（経済学部・普通科等）	在学期間	卒・中退の別
(最終) 〇〇専門学校	〇〇ビジネス学科	H〇年 〇月から H〇年 〇月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 昭・平 年 <input type="checkbox"/> 中退 (卒業・修了)
(その前) 〇〇高等学校	普通科	S〇年 〇月から H〇年 〇月まで	<input checked="" type="checkbox"/> 昭・平 年 <input type="checkbox"/> 中退 (卒業・修了)
(その前)		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 昭・平 年 <input type="checkbox"/> 中退 卒業・修了
(その前)		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 昭・平 年 <input type="checkbox"/> 中退 卒業・修了

- 注：1 記入事項に不正があると受験が無効になる場合があります。
- 2 記入に当たっては、青又は黒のボールペンを用い、※印を除くすべての欄に漏れなく楷書で記入してください。なお、数字は算用数字を用い、該当する口の中にはレ印を記入し、その他は○で囲んでください。
- 3 記入を誤った場合は、二重線で抹消し、その欄の余白に記入してください。
- 4 応募票は、2部提出してください。
- 5 義務教育以外の最終学校の修業証書の写し又は修学証明書を添付してください。
- 6 裏面の職歴記入に際し、欄が不足する方は、別に職務経歴書（様式随意）を添付してください。

職歴：勤務先	部・課名	職務内容	在職期間	
			年	月から 月まで
			年	月から 月まで
			年	月から 月まで
			年	月から 月まで
			年	月から 月まで

※長短にかかわらず全てを記入（無職及びアルバイトの期間も記入）書ききれない場合は、職歴（自衛隊勤務者のみ）に記入し添付する。
元自衛官は所属した部隊歴を職歴（自衛隊勤務者のみ）に記入して下さい。

資格免許等（取得年月）

- 自動車教習所業務関連の資格免許等
教習指導員資格者証（大型）

私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。また、この応募票のすべての記載事項は事実と相違ありません。

- 日本の国籍を有しない者
- 自衛隊法第38条第1項の規定により防衛省職員となることができない者
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

令和 ○年 ○月 ○日 氏名 防衛 太郎(自著)

現職及び元自衛官の方は、最終部隊、定年付前補職特別昇任後階級、認番、入隊年月日を記入して下さい。その他の人は空欄でお願いし

所属	補職名	階級	認番	入隊年月日
第○偵察隊	○○○	陸士長	G○○○○○○○	昭和○年○月○日

職務経歴書

職歴：勤務先	部・課名	職務内容	在職期間
第3教育連隊（札幌市）			昭和62年 5月から 昭和62年 8月まで
第27普通科連隊教育隊（釧路市）			昭和62年 8月から 昭和62年 10月まで
第27普通科連隊（釧路市）	2中隊	小銃手	昭和62年 10月から 平成元年 3月まで
第27普通科連隊（釧路市）	2中隊	対戦車小隊（A）操作手及び弾薬手	平成元年 3月から 平成10年 3月まで
第4普通科連隊（帯広市）	3中隊	対戦車小隊（A）操作手及び弾薬手	平成10年 3月から 平成15年 3月まで
第11普通科連隊（千歳市）	2中隊	前方銃手	平成15年 3月から 平成19年 3月まで
第27普通科連隊（釧路市）	1中隊	小銃班長	平成19年 3月から 平成24年 3月まで
釧路駐屯地業務隊	補給科	人員集計庶務記録係及び物品管理係	平成24年 3月から 令和3年 12月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで
			年 月から 年 月まで